

TVスタンド  
取扱い及び組立説明書

PDR-WH850BK・WH850SV

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。  
本製品を組み立てる前に、必ず別紙「安全上のご注意」と下記内容をご覧ください、  
正しく組み立て・ご使用されますようお願い致します。

組み立て前にお読み下さい

- 軍手などで保護してから組み立ててください。
- 組み立ての際は、付属工具をお使いください。
- 組み立ての際は、手や指を挟まないよう十分ご注意ください。
- 組み立て手順に従い、各部品をしっかりと固定してください。締め付け・かみ合わせが緩いと危険です。
- 組み立て時は床などを傷付けないよう、十分にご注意ください。
- 定期的にボルトやキャスターの締め直しを行ってください。緩んだまま使用されますと、転倒・崩壊の可能性があり、非常に危険です。

マーク一覧

**注**

このマークのある組み立ては、特に気を付けて行ってください。

付属工具

付属工具を使つての組み立てがあります。

ドライバー

ドライバーを使つての組み立てがあります。

2人組立

2人以上で作業を行つて下さい。

左 右

左右有り

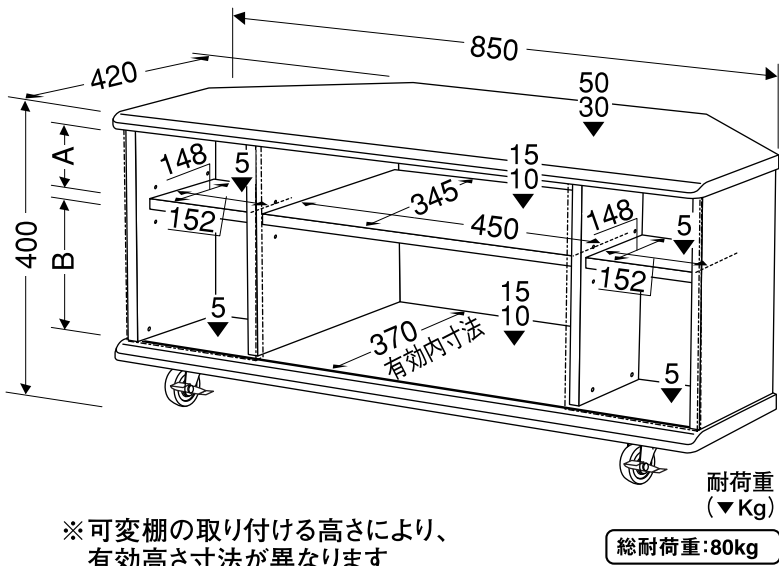
右用と左用とで部材の形状が異なります。組み立て間違いのないようご注意下さい。

商品に関するお問い合わせは

●エレコム 総合インフォメーションセンター  
**TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012**

受付時間  
9:00～12:00  
13:00～18:00

**年中無休**



※可変棚の取り付けの高さにより、有効高さ寸法が異なります

A	70	100	130
B	205	175	145

- 総耐荷重**  
製品に載せる機器等重量の合計が数値を超えないようにしてください
- 平均分布耐荷重** (図面中の上の数値)  
天板・棚板全体に分布するように機器を配置するときの参考にしてください
- 中心付近耐荷重** (図面の下の数値)  
載せる物の重量がこの数値以下なら、どこに設置してもまず問題はありません

部品一覧

※組み立てを行う前に、以下の部材がすべて揃っているかご確認ください。

① 天板 1枚

② 底板 1枚

③ 側板 2枚

④ 内側板(左) 1枚

左シールが貼ってあります

⑤ 内側板(右) 1枚

右シールが貼ってあります

⑥ 背板 2枚

⑦ 棚板(大) 1枚

⑧ 棚板(小) 2枚

⑨ 引き戸(左) 1枚

裏面に⑨シールが貼ってあります

⑩ 引き戸(右) 1枚

裏面に⑩シールが貼ってあります

⑪ キャスター(ストッパー有) 2個

⑫ キャスター(ストッパー無) 2個

⑬ キャスター受け皿 2個

① 9本 (内1個は予備です)

ボルト(M6×50)

② 9本 (内1個は予備です)

連結ナット

③ 17本 (内1個は予備です)

木ネジ

④ 13本 (内1個は予備です)

棚受けダボ

⑤ 5個 (内1個は予備です)

引き戸はずれ止め

付属工具 1本

六角レンチ

## 組立説明

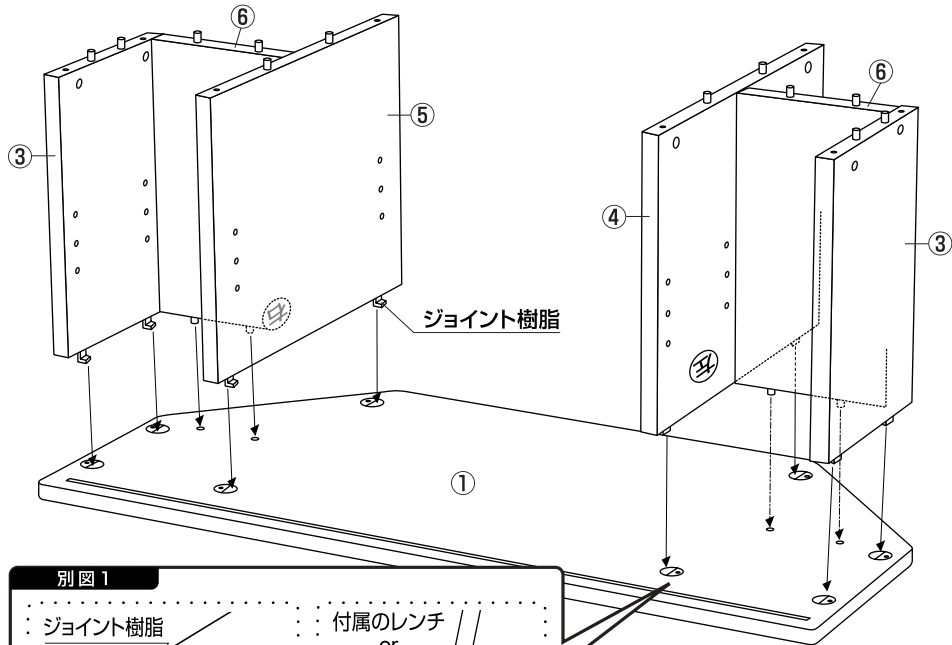
※本製品はノックダウン式家具です。必ず組み立て手順、組み立て上の注意事項等の指示に従って組み立てを行ってください。  
※床やラック本体を傷付けないよう、段ボールや防傷シートを敷くなどして組み立ててください。

使用する工具&ご用意いただくもの

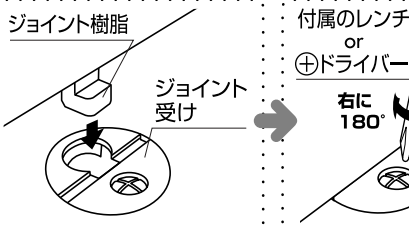


1

- 天板①を裏返しに置き、図のように側板③、内側板(左)④、背板⑥のジョイント樹脂、木ダボを差し込みます。
- 同様に側板③、内側板(右)⑤、背板⑥を差し込みます。
- 付属のレンチもしくは⊕ドライバーで8ヶ所のジョイント受けの⊕ネジを、右に180°締め付けます。(別図1参照)

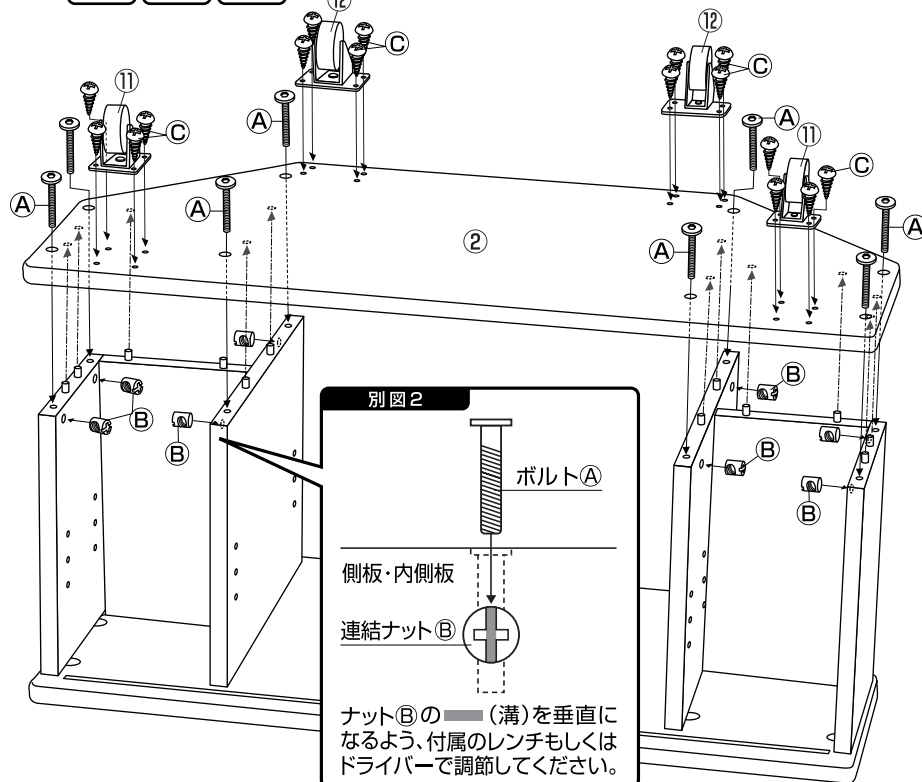


別図1

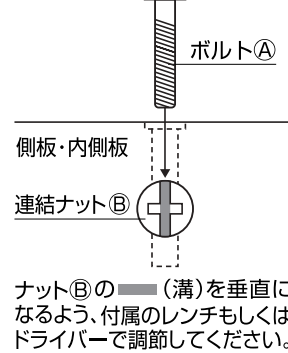


2

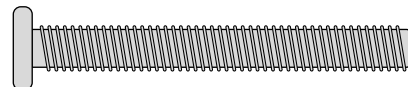
- 図のように側板、内側板に連結ナット⑧を、ネジ頭が見えるように差し込みます。(別図2参照)
- 底板②を側板、内側板、背板の木ダボに差し込みます。
- 付属のレンチを使用して、ボルト④で固定します。
- 付属のレンチもしくは⊕ドライバーでキャスター(ストッパー有)⑪、キャスター(ストッパー無)⑫を木ネジ③で取り付けます。
- 本体を2人で立て起こします。



別図2

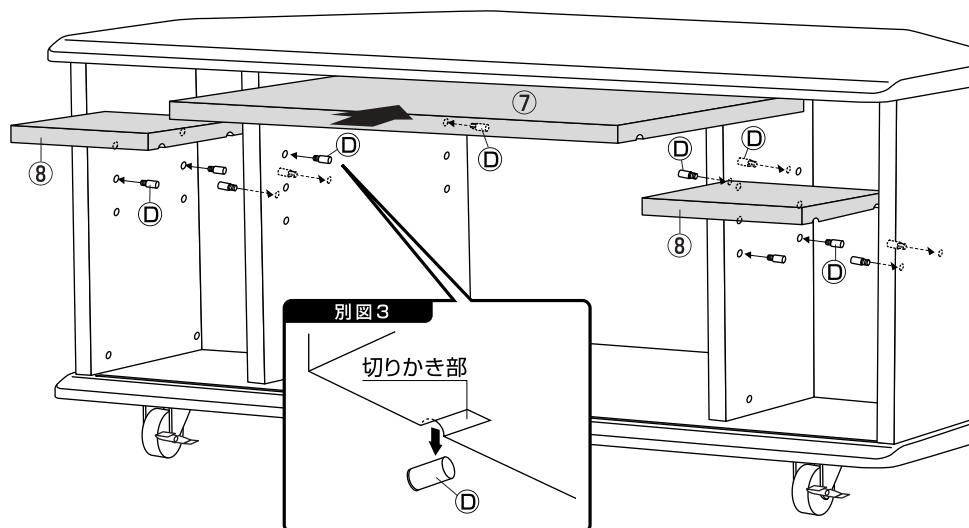


④  
8本

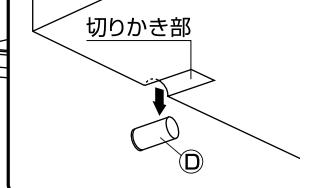


3

- お好みの高さに棚受けダボ⑨を取り付け、棚板(大)⑦・(小)⑧を正面から差し込み、切りかき部をはめ込みます。(別図3参照)

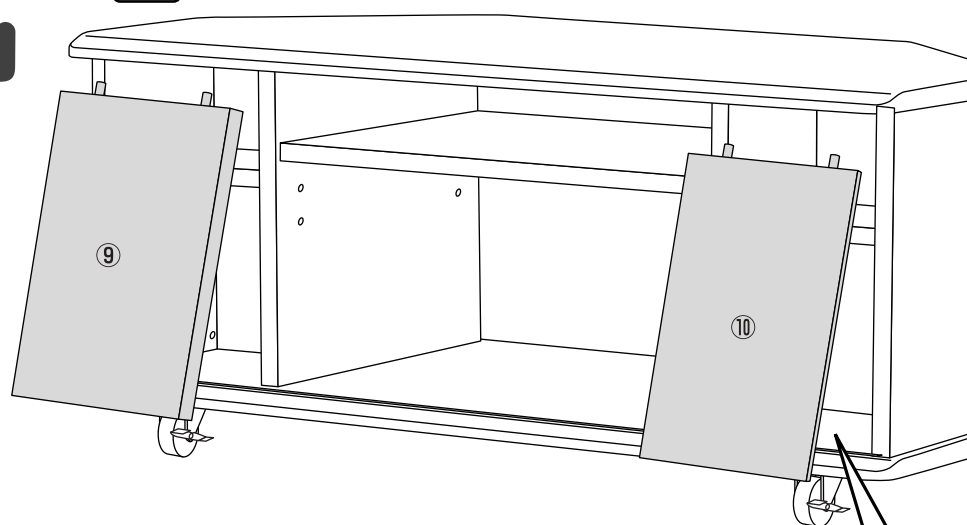


別図3



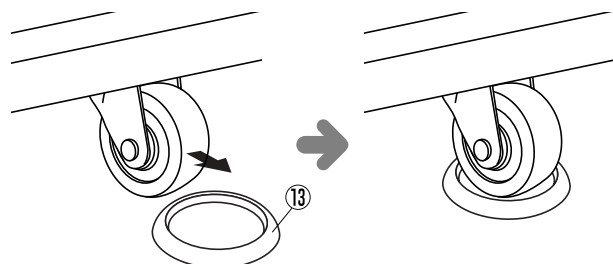
4

- 引き戸(左)⑨・(右)⑩を裏表に注意して、図のように取り付けます。(別図4参照)



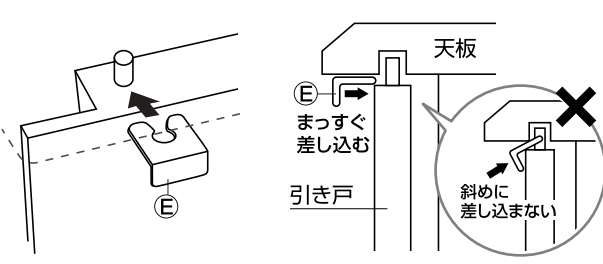
## 使用上の注意

キャスター受け皿⑬は、必要に応じて使用してください。  
キャスターを固定し、フローリング・カーペット・畳に、傷・へこみを付けにくくします。



※使用の際は前側のキャスターに取り付けてください。  
※取り付けの際、設置された機器(特に転倒しやすいTV)などは取り除いてから、注意して必ず2人で行ってください。

引き戸はすれ止め⑭は、必要に応じて使用してください。  
引き戸を本体に取り付けた後、引き戸はすれ止めを付けます。  
引き戸が外れにくくなります。



※引き戸の正面・裏のどちらからでも取り付けられます。  
※引き戸はすれ止めを取り付ける事で、引き戸の動きが悪くなる場合は取り外してご使用ください。

別図4

